

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ひまわりの家作成日: 平成28年12月27日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(5)	<ul style="list-style-type: none"> 身体拘束 身体拘束をしほりケアの実践は絶対に必要な事である。が拘束を取りつねりし他共に危険を来がう場合には、どう実践していったらよいか。 	外部研修を活かすと共に、内部でも勉強会を行い、身体拘束をしほりケアを実践していく。	外部研修に積極的に参加し、拘束に関する知識や考え方の共有を図る。拘束についで、現場で工夫や研究をしていく。	12ヶ月以内
2	(13)	<ul style="list-style-type: none"> 災害対策 災害時、地域の方の協力がとれだけ得られるかどうか。 地域の協力体制の信頼と構築 	日頃から地域の方にホームをよく理解してもらい、災害時には積極的に協力して頂ける様にしていく。	防災訓練時、地域の方の参加を積極的に避難誘導の様子をみてもらう。地域の協力が頂ける様、地域との信頼関係の構築に努める	12ヶ月以内
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。